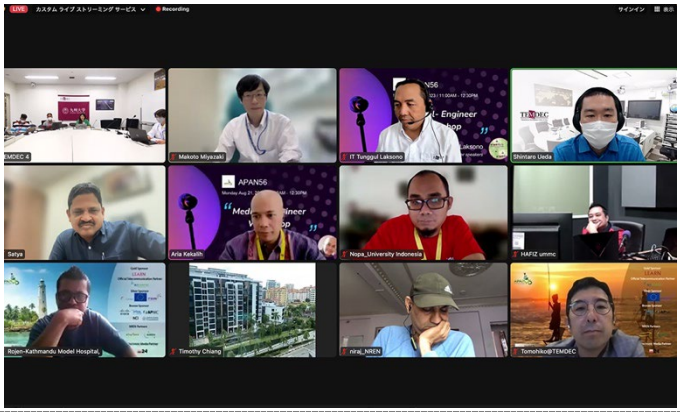
#1772

2023.08.21

第56回 APAN会議 エンジニアワークショップ

【参　加　施　設】	【概　要】
ゴール フェイス ホテル（スリランカ），九州大学病院（日本），マラヤ大学（マレーシア），カトマンズモデル病院（ネパール），ブラウィジャヤ大学（インドネシア），サンカーラ・ネスララヤ病院（インド），アジア消化器センター（インド），フィリピン先端科学技術機構（フィリピン），ブータン ケサルギャルポ医科大学（ブータン），ネパール教育研究ネットワーク（ネパール），インドネシア大学（インドネシア），帝京大学 宇都宮キャンパス（日本），108 陸軍中央病院（ベトナム），NASATI オフィス（ベトナム），国立台湾大学（台湾）	遠隔医療の技術支援を学ぶe-leaningプログラムを、４年かけて開発するという研究が採択され、本イベントではその研究計画について情報共有を行った。e-learningの各トピックの制作を担当する４名がそれぞれのテーマについて紹介し、その後に特別講演としてDr. 宮崎からMoodleなどのe-learningプラットフォーム、Dr. AriaからはVRを活用した医学教育の紹介があった。



モニタに表示された接続施設

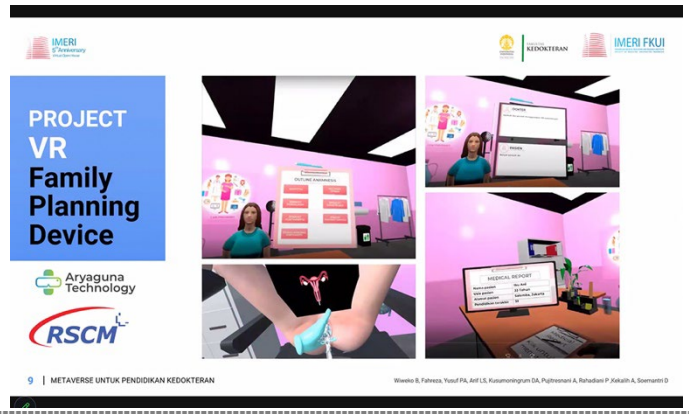
撮影場所：九州大学病院

発表するMr.上田

撮影場所：九州大学病院

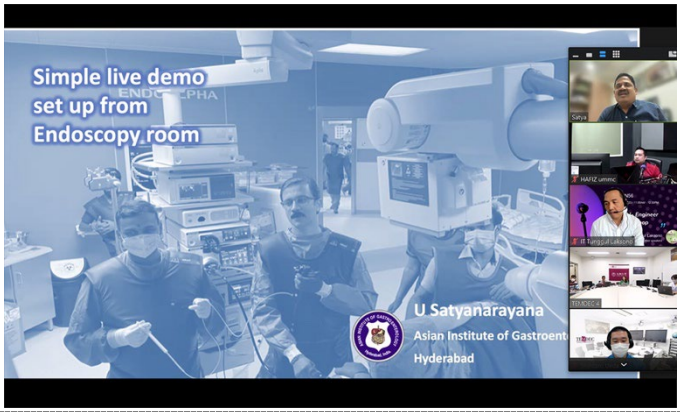
提示されたスライド

撮影場所：九州大学病院



提示されたスライド

撮影場所：九州大学病院



提示されたスライドと接続施設

撮影場所：九州大学病院

発表するMr. Tunggul

撮影場所：九州大学病院